

「大鳴門鯛祭り&鳴門市農水産物フェア」 に出展しました

＜四国東部農地防災事務所＞

四国東部農地防災事務所は、5月27日(土)、28日(日)に、(一社)鳴門板野青年会議所と鳴門市が主催する「大鳴門鯛祭り&鳴門市農水産物フェア」に徳島県・徳島支局とともに出展し、吉野川下流域農地防災事業や農業・農村の多面的機能等のPR活動を行いました。

当日は、「吉野川下流域地区の歴史」や「農業用水路ができるまで」をテーマとしたパネル展示、生き物展示、吉野川下流域農地防災事業や徳島県の農業をテーマとしたカルタ大会のほか、前田建設工業株式会社のご協力の下、ミニユンボの試乗体験、バックホーやダンプトラックとの写真撮影会を行いました。どの企画も大盛況となり、二日間を通して、多くの方に当事務所のブースに足を運んでいただくことができました。特に、試乗体験やカルタ大会は、親子で楽しく参加できるということで人気であり、アンケートでは「車両かっこよかったです！ありがとうございました」や「かるたができて楽しかったです」といったコメントをいただきました。

当事務所では、今年夏に北部幹線水路の全線通水を予定しており、これを国営事業のPRの契機にしたいと考えております。このため、昨年度より、当事務所の係員が中心となり、徳島県農林水産部・徳島支局の職員とともに計7回のワークショップを開催し、国営事業のPR方法の検討、参加するイベントの選定、出展内容の企画・検討を行ってきました。今回の出展はこのワークショップの成果第一号であり、当日の出展においても、県・支局の職員にご協力いただきました。イベントへの出展を通じて、地域の方々に吉野川下流域農地防災事業について知っていただくきっかけとなっただけでなく、当事務所と県・支局の職員が協力し合いながら広報活動ができたという点で、今回の出展は非常に良い機会となりました。

今後もこうしたイベントに参加し、関係機関と協力しながら、事業PRや地域貢献活動に取り組んでいきたいと思っております。



参加した事務所・支局・県の職員



徳島県のゆるキャラすだちくんも
応援に来てくれました



パネル展示&生き物展示



大型工事用車両との写真撮影会



ミニユンボの試乗体験



カルタ大会